



かほるこども園

 園の所在地：山梨県甲府市小瀬町274-3

 代表者氏名：落合陽子

 電話番号：055-241-3520

 園ホームページ：<https://kahoru.ed.jp/>

 活動場所

園庭



 活動のねらい

土・水・植物・生き物などが身近な環境の中で主体的で対話的な学びをおこなう。



活動内容

「生き物たちとの出会い」

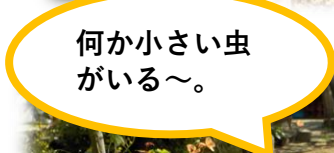
登園すると真っ先に生き物を探しに行く子どもたち。「今日はダンゴムシをさがしたい。」、「カエルさんいるかな?」と生き物たちとの出会いを毎日楽しみにしています。日々の経験の積み重ねで、「この木にはクワガタがよくいるんだよ。」、「バッタは草の中にいるよ。」など、子どもたちは大人に教えてもらわなくても、生き物がいる場所をきちんと把握していて、大きな石をどけてみたり、茂みの中を探したりしています。そして、ダンゴムシは春、カエルが鳴き出すと梅雨、クワガタ、セミを見つけると夏、コオロギが出て来ると秋、園庭に生き物の姿を見かけなくなったら冬と、生き物の存在で四季の移り変わりを感じています。



ダンゴムシいるかな～?



こっちに蝶々が行ったよ。



何か小さい虫がいる～。



いる！
いる！





どんな形している?



飼うには何が必要かな?

生き物を捕まえた後は図鑑で調べます。

「生き物の色は？」
「足は何本ある？」
「どうやって飼うんだろ？」
「何を食べるのかな？」

捕まえた生き物を細かいところまで観察し特徴を捉え、名前を調べたり、生態を調べたりと生物への興味、関心、知識が深まっています。

飼育をしたい子は捕まえた生き物を飼育箱で飼育します。捕まえた子ども以外の子もたちも観察できるようになっていて、飼育箱の周りには図鑑をコピーしたものを貼り出しています。大きい子から小さい子まで興味関心の輪が広がっていきます。



カエルさんいるね。

子ども達の気付きや育ち

自然や生き物と日常的に関わり合う生活の中で子どもたちは好奇心を刺激され、五感をフル回転しながら自然と対話しています。子どもたちは四季の移り変わりに合わせて様々なことを発見し、不思議がり、仲間と伝えあっていくという体験によって豊かな感性を引き出しています。